

治療した部位と治療方法

1 問診診察結果 (ラジコンカー HUMMER(ハマー))

- (1) コントローラーのアンテナが根元から折れて紛失している。図-1
- (2) コントローラー電池容量無 (9ボルトのところ1.91ボルト)
- (3) 本体の電池容量も無(6本の平均0.98V) 2本は液漏れし、極板は錆びていた。図-2



図-1 コントローラーのアンテナ折れ



図-2 電池液漏れ・極板錆

2 治療の方法

- (1) アンテナの治療からはじめた。図-3



図-3 折れたアンテナ残り



図-4 ネジが回って外れた



図-5 ナットに配線

- (2) 根元で折れているので、ネジを回転させて取り出すのだが、なかなかニッパでもつかめず、いろいろ工夫してやっと外れた状態。図-4
- (3) ネジはナット状の鉄板で固定されている。その鉄板にアンテナ線が半田付けされている。図-5

治療した部位と治療方法

- (3) アンテナを何で作るか思案した結果、自分の持っていた指示棒兼ボールペンが使用できるのではないかと思います、ノギスでアンテナの直径を測ると、概ね同じなので利用することにした。



図-6 アンテナに使用した7段伸縮の指示棒

- (4) 指示棒7段のものを大きいほうから3段目で切断して、4段目を傷をつけないように取り出して、コントローラーから引き出した残りの折れたアンテナ部分を取り外し、4段目からのアンテナを差込んだ。少しだけ緩めだったが、ネジ側のほうに切込み溝があったので、ニッパで挟み押し込んだ。瞬間接着剤を少し流し込んで確実に固定できた。
- (5) 図-5・図-4の逆順で組んでみたが、プラスチックの穴とアンテナの径の間に若干の隙間がある(新品の時にもあったものと思う)ので、黒の絶縁布テープを一巻きして差込むとピタッと決まった。
- (6) アンテナの先は、真鍮のボールペンの先なので磨けばきれいに光る。
- (7) 電波発信テストもしたが良好である。



図-7 アンテナ取付け完成の図

3 ドクターからのアドバイス

- (1) アンテナは、丈夫そうに見えますが、薄い金属板から出来ています。思ったよりも折れやすい。らんぼうに扱わないようにしましょう。
- (2) ラジコンをしばらく使わないときには、電池はケースからぬいておきましょう。

お渡し予定日：平成28年10月22日
 担当ドクター：谷 春 雄